

Adventurer5M Pro_圧力センサー校正手順

対象機種

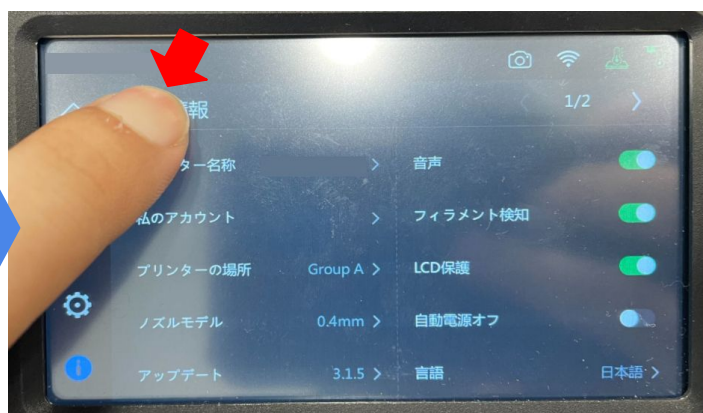
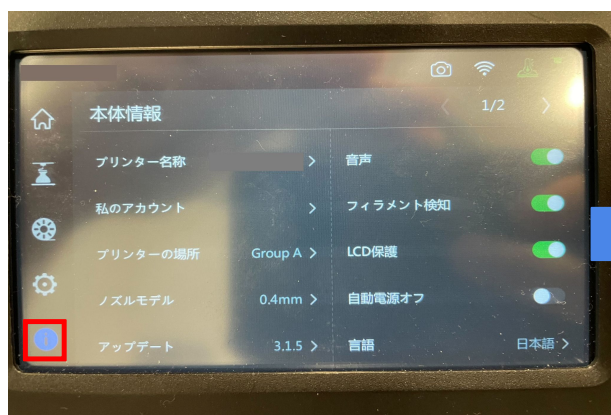
Adventurer5M Pro

1 圧力センサの調整画面を表示する

1-1

デバックモードを一度立ち上げて圧力センサーの設定を表示します。
左側マークを押したのち、「本体情報」の体の付近を10~20秒ほど長押ししていた
だくとデバックモードへ切り替わります。

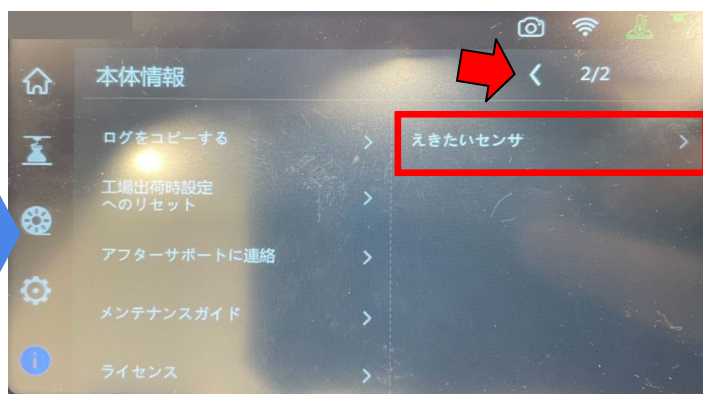
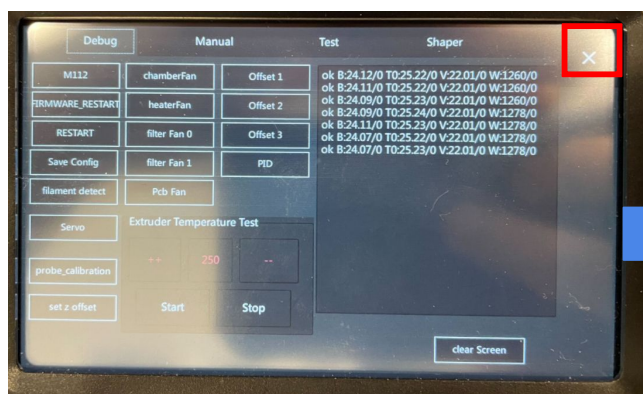
※タッチ判定が小さい為、切り替わらない場合は何度か付近を押し続けてください。



1-2

デバックモードが立ち上がったら何も触らず右上の×ボタンをタッチして閉じ、「>」
ボタンをタッチして次ページへ移り、「えきたいセンサ」をタッチしてください。

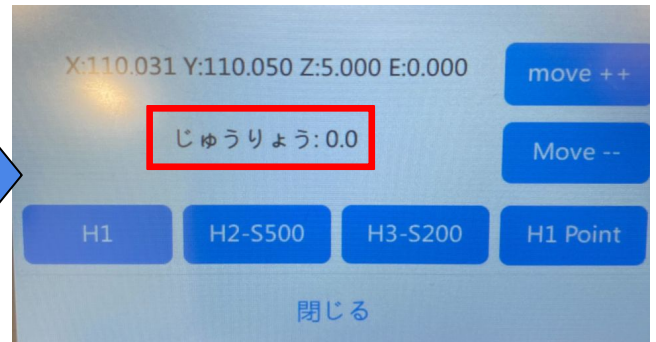
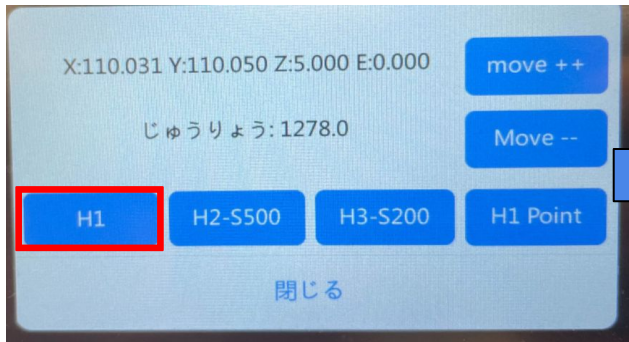
※えきたいセンサが圧力センサーの設定画面となります。



2 感知圧力の調整を行う

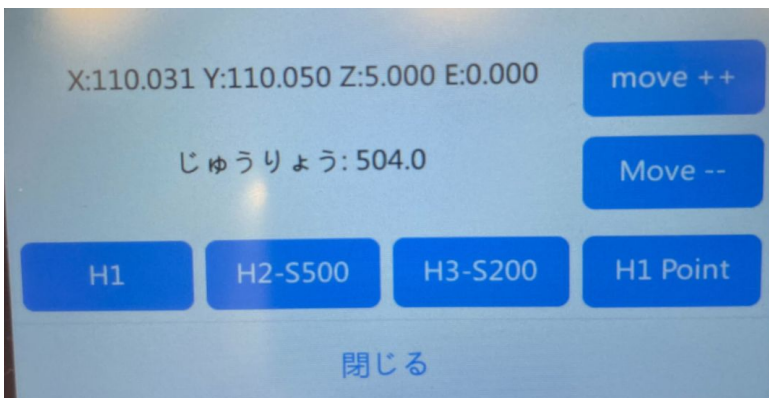
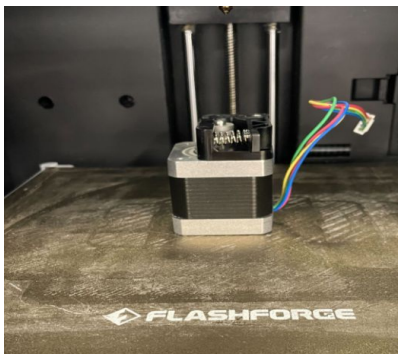
2-1

ビルドプレート上に何も載せていない状態でH1を一度タッチして「じゅうりょう:～」を0にリセットします。

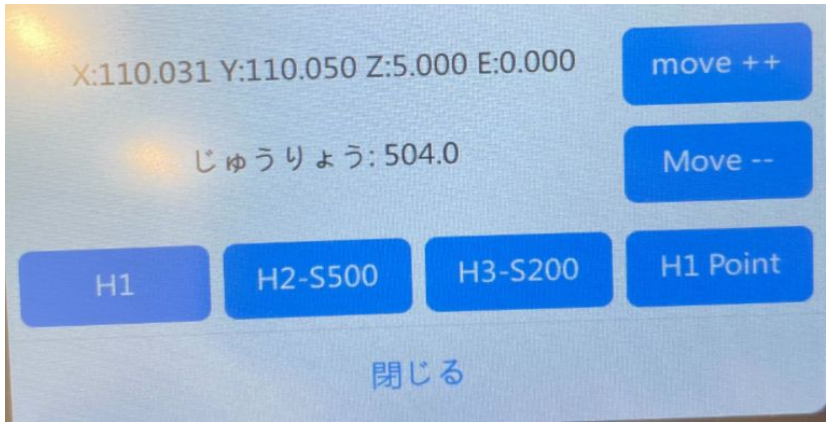
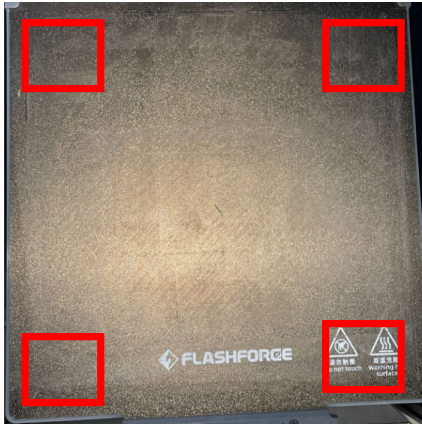


2-2

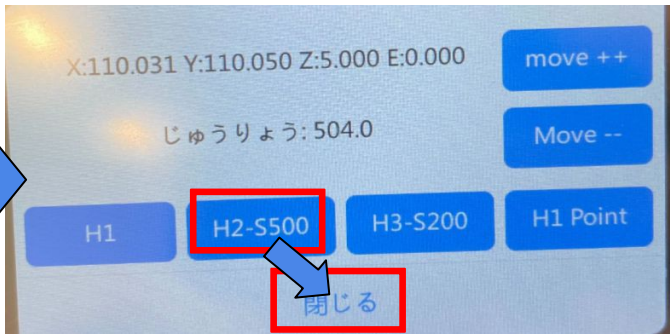
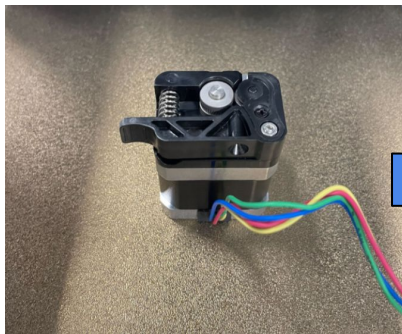
重量物をビルドプレートの中心に載せて重量が 500 ± 30 になるようビルドプレート下のナットを調整します。
この時、ナットから飛び出るネジが均等に2~4山になるようにナットを回してください。



2-3	全体の圧力の分布を調整します。 500g程の重りを置いた際、角に置いても重量が500 ± 30と表示されるか確認しつつプラットフォーム裏側のネジの締め具合を調整します ※1箇所だけ大きく値がずれている部分がある場合は一度重りを外し、ナットから先のねじの飛出し部分の長さを合わせて± 70程に収まるようにします。
-----	--

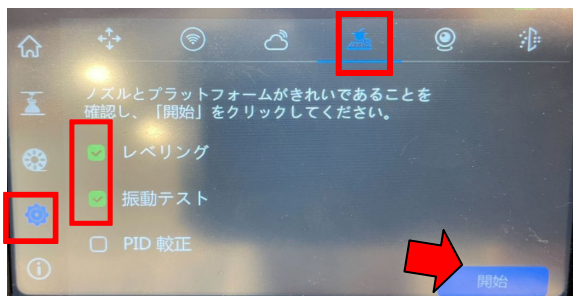


2-4	中央に500g± 30の物体を置いてH2-S500をタッチし、圧力の調整値を確定します。 そのまま「閉じる」で完了となります。
-----	--



2-4	中央に500g± 30の物体を置いてH2-S500をタッチし、圧力の調整値を確定します。 そのまま閉じるで完了となります。
-----	--

3 振動テストとレベリングの実施



3-1	左側歯車マークを押した後、右上から3番目の校正を開き、レベリングと振動テストを実行します。正常に終了すれば完了となります。 「レベリングセンサ」や「えきめんセンサ」のエラーが出る場合は2-1から手順を再度やり直してください。
-----	--